

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2017. 10.14-15

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



Super Taikyu 2017 Series Round-6 / OKAYAMA

(2017.10.14-15)

**BRP Audi Mie RS3 LMS は開幕から続くHONDAとの激戦りの中、
最終戦の岡山国際サーキットでの雨の降りしきり中、
無事完走で終えて年間シリーズランキング3位を獲得。**

バースレーシングプロジェクト【BRP】は2017年10月14日～15日に開催された「スーパー耐久シリーズ第6戦 岡山国際サーキット」において、ST-TCRクラスのAudiとHONDAそしてVWの3大メーカーバトルの中、クラス4位で完走し、年間シリーズランキング3位を獲得し2017年のシーズンを終えました。

【10月12日(木)フリー】天候:雨 路面:WET

バースレーシングプロジェクトは今季から新設されたST-TCRクラスにAudi RS3 LMSを投入してレースウィーク木曜日からテスト走行を開始しました。岡山は今季のスーパー耐久で最終戦のレースとなり、僅かに可能性が残されたシリーズチャンピオンを目指して、最後の大勝負の緊張感が高まるレースウィークがスタートしました。

【10月13日(金)フリー】天候:雨 路面:WET

3名のドライバーが集合し、金曜日のフリー走行を車両・ドライバー共に順調にメニューを消化して走行を進めます。終日雨予報の中の為、ウェットコンディションを想定した予選&決勝のセットアップを進めていき、金曜日のフリー走行を終えました。



【10月14日(土)公式予選】天候:曇り 路面:DRY

公式予選がいよいよ始まりました。Aドライバーの奥村浩一選手がアタックを開始して2周目に1' 39.501でクラス3番手を獲得し、続くBドライバーの秋吉圭選手も果敢にアタックしますが、1' 40.396で、クラス4番手となりました。Cドライバー山脇大輔選手も1' 40.824を記録しクラス2番手で予選を終えました。A・Bドライバーの合算タイムで、最終戦岡山国際サーキットの決勝レースはクラス3番手からのスタートとなりました。

【第6戦岡山国際サーキットST-TCRクラス予選結果】

Aドライバー:奥村 浩一 コース:DRY タイヤ:スリック 1' 39.501 クラス3位
Bドライバー:秋吉 圭 コース:DRY タイヤ:スリック 1' 40.396 クラス4位
Cドライバー:山脇 大輔 コース:DRY タイヤ:スリック 1' 40.824 クラス2位

1位	No.97	Modulo CIVIC TCR	3' 18.214
2位	No.45	LIQUI MOLY RS3 LMS	3' 19.369
3位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	3' 19.897
4位	No.10	Racingline PERFORMANSE GOLF	3' 19.991
5位	No.98	Modulo CIVIC TCR	3' 48.299



【10月15日(日)決勝】天候:雨 路面:WET

雨が降りしきる中、いよいよ最終戦の決勝レースのスタートを迎えました。路面コンディションが難しい為、スタートドライバーはベテランの奥村浩一選手が務めました。奥村選手は順調にスタートをきめて、後方から追い上げを図るライバル98号車と、序盤から超接近戦を続けながら周回を重ねます。

前戦富士と同じように、スタートドライバーの奥村選手がロングスティントを慣行して、後のドライバーにつなげる作戦です。奥村選手は雨が降る難しいコンディションの中、一時はクラス2位までポジションUPし、最長の約1時間45分走行して、秋吉選手にドライバー交代をしました。秋吉選手も徐々にLAPタイムを上げていき周回を重ねて、チェッカードライバーの山脇選手に交代して、クラス4位から最後の追い上げを行います。難しい路面コンディションの中ペースを上げる事ができず、最終戦岡山をクラス4位でレースを終えました。これによりシリーズランキングはクラス3位が確定してシリーズを終えました。

【第6戦岡山国際サーキットST-TCRクラス決勝レース結果】

1位	No.97	Modulo CIVIC TCR	(96)	3:03' 16.042
2位	No.10	Racingline PERFORMANSE GOLF	(95)	3:01' 59.701
3位	No.45	LIQUI MOLY RS3 LMS	(95)	3:03' 22.870
4位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	(94)	3:02' 00.207
5位	No.98	Modulo CIVIC TCR	(78)	3:03' 15.293



【コメント】

僅かに可能性の残されたシリーズチャンピオンを賭けた最終戦でしたが、完走はしたもののベストリザルトではなく、4位で最終戦を終え、大変厳しい戦いとなりました。シリーズランキングは首位のHONDA勢2台に届かず、3位が確定致しました。1年通して、HONDAシビックの2台と戦って参りましたが、ワークス体制に近い圧倒的な物量とドライバーラインナップを前に、苦戦を続けた1年でしたがチーム力が大きくレース結果に反映されるシリーズ最長の10時間レースでは、HONDA勢を圧倒するレースを展開する事が出来ました。チーム力はレースを重ねる度に強くそして固い物となり、新体制で挑んだ初年度として見事なチームパフォーマンスを発揮できるチームを1年で構築できた事には、献身的にチームを支えてくれた、メカニック・スタッフ・応援団の全てのチーム関係者に感謝をしております。本当にありがとうございました。

そしてなにより1年間チームにご支援・ご声援を頂きましたスポンサーの皆様、チームを支えて頂きまして誠にありがとうございました。皆様のお力添えで日本でのTCR車両での耐久レースという未開拓の地でのレースを戦う事ができました。本当にありがとうございました。

来季の体制はまだ確定しておりませんが、引き続きTCRでの参戦を予定しております。来季にはまたTCRクラスに新規参入するチームも複数あるとの情報もございますので、シーズンオフもしっかりテストを重ねて入念な準備を進めて、来季のスタートダッシュにつなげたいと思います。今後共何卒よろしくお願い致します。

株式会社バースモータースポーツ事業部 バースレーシングプロジェクト
代表取締役 奥村 浩一

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Hiroki Okumura', is placed over a light grey rectangular background.

【スーパー耐久シリーズ2017 ST-TCRシリーズランキング】

- 1位 No.98 Modulo CIVIC TCR(HONDA)
- 2位 No.97 Modulo CIVIC TCR(HONDA)
- 3位 No.19 BRP Audi Mie RS3 LMS(Audi)
- 4位 No.45 LIQUI MOLY RS3 LMS(Audi)
- 5位 No.10 Racingline PERFORMANSE GOLF(VW)

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2017. 10.14-15

BRP
BIRTH RACING PROJECT



■2017年BRPスーパー耐久プロジェクトパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先: office@brp.gr.com





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com